

1 プログラムの名称

久留米大学内科研修プログラム

2 研修期間

3年

3 募集要項

内科専門医研修プログラムに準ずる。

4 診療部長・指導医数

診療部長：鳥村 拓司

日本内科学会総合内科専門医 7名 内科認定医 37名 指導医 22名

日本消化器病学会専門医 32名 指導医 6名

日本消化器内視鏡学会専門医 21名 指導医 7名

日本肝臓学会専門医 25名 指導医 7名

日本超音波医学会専門医 5名 指導医 4名

日本胆道学会認定指導医 2名 指導医 2名

5 主な連携施設

東京都 虎の門病院本院

神奈川県 虎の門病院分院

千葉県 亀田総合病院

福岡県

北九州 戸畑共立病院

筑豊 社会保険 田川病院

福岡 国立病院機構九州医療センター、済生会二日市病院、朝倉医師会病院、おおりん病院、

筑後 聖マリア病院、久留米総合病院、公立八女総合病院、筑後市立病院、柳川病院、大牟田市立病院、長田病院

大分県 済生会日田病院

佐賀県 佐賀中部病院、和田記念病院

熊本県 熊本セントラル病院、西日本病院

6 プログラムの特色

本プログラムは各分野の専門医の指導のもと、幅広い知識と技能を習得することで、優れた消化器内科医を育成することを目標としています。

①約60名(10グループ：下記参照)の医師が大学内に在籍し、各学会の認定指導医が診療・研究を指導している。

②出身大学に関わらない公平なキャリアアップシステムがある。

③腹部超音波検査、血管造影、上・下部消化管内視鏡検査など様々な検査・治療手技を習得できる。

④日本内科学会、日本消化器病学会、日本肝臓学会、日本消化器内視鏡学会を始め12学会の専門医・指導医の取得が可能である。

⑤がんの集学治療を習得できる。

⑥未承認薬剤の臨床治験など先端医療を経験する機会がある。

⑦国内外の学会参加や論文作成の機会がある。

【グループ】

- | | |
|------------|----------------------|
| 1. 上部消化管腫瘍 | 6. 肝癌：エコー |
| 2. 門脈圧亢進症 | 7. 肝癌：血管造影 |
| 3. 下部消化管腫瘍 | 8. 肝炎・代謝 |
| 4. 炎症性腸疾患 | 9. NASH・がんのリハビリテーション |
| 5. 胆膵 | 10. 先端的癌・再生医療 |

7 診療部長から一言

今日の医療は細分化が進んだことで、ともすれば専門領域の診療に偏りがちになるという問題点を抱えています。我々消化器内科では新専門医制度の導入を機に内科医としての原点に立ち返り、患者さんの全身を診ることができ心の通った医療を提供できる消化器内科医の育成に努めます。

8 連絡先・担当者

久留米大学医学部内科学講座 消化器内科部門

Tel: 0942-31-7561, Fax: 0942-34-2623

E-mail: takumi@med.kurume-u.ac.jp

Website: <http://www.kurume-shoukaki.jp/>

担当:医局長 川口 巧

9 研修プログラムのURL

日本内科学会

<http://www.naika.or.jp/>

